

(人+システム)×融合=Biz J

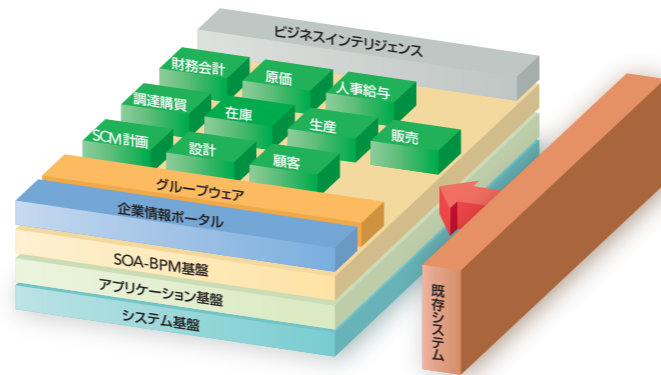
それは数多くの業務ノウハウを結集した 次世代ビジネスプラットフォーム

Biz J

Biz Integral

Biz Jは、JavaEEおよびWebサービス技術を取り入れた統合型フレームワーク、intra-martを基盤として、基幹業務パッケージをサービス化して連携したSOA型ERPです。

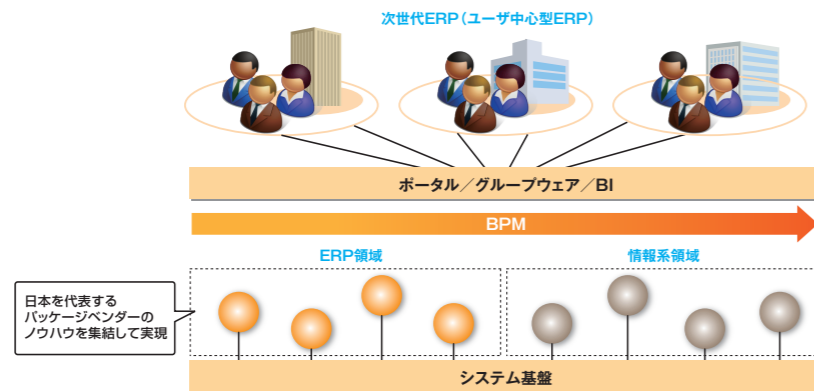
会計、販売、生産、人事などの基幹系業務から、グループウェア、BI(ビジネスインテリジェンス)、ワークフローなどの情報系まで、全社規模の業務をカバーし、全社員が利用できるアプリケーションをラインナップしています。



Biz Jの特長

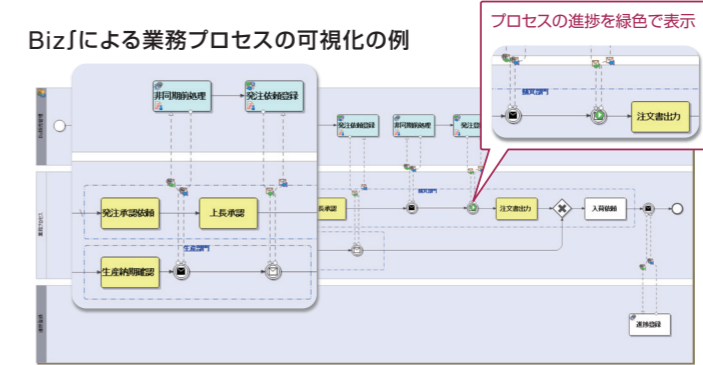
■全社員が日常的に使いこなせるERPを実現

ワークフロー・グループウェア・BIなどの統合により、業務で使用するメニューをオールインワンで揃えることができます。



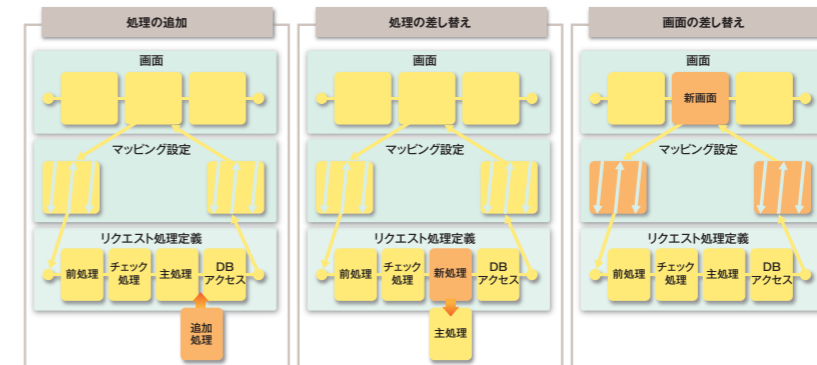
■真の業務改善を可能にする、先進のBPM(ビジネスプロセスマネジメント)基盤

Biz Jでは、intra-martのシステム基盤上に販売管理、財務管理、人事給与、生産管理などの基幹領域のサービス化されたアプリケーションが搭載され、企業システムとして必要とされる全アプリケーションが統一アーキテクチャーでスイート展開されます。もちろんERPなどの既存システムとの接続も柔軟で、必要なサービスのみを組み合わせることもできます。



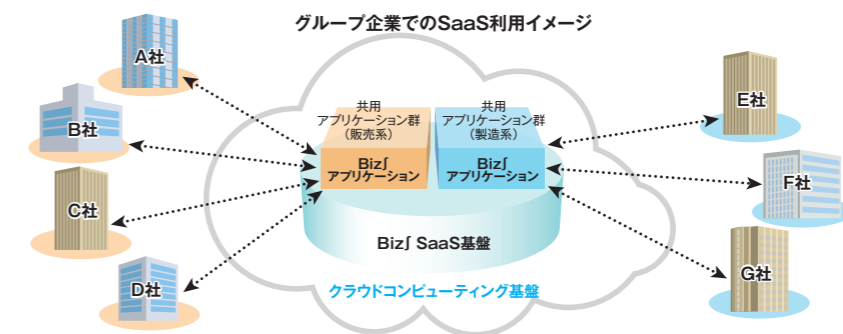
■柔軟なカスタマイズと拡張ができる — SOA(サービス指向アーキテクチャ)を全面採用

Biz Jは、その内部構成にSOA(サービス指向アーキテクチャ)の考え方を採用。システムの柔軟性・各調整を飛躍的に向上させ、システム変更に伴うコスト・時間を大幅に削減します。また既存のシステムとの連携も柔軟であり、企業は自社のニーズにあわせ必要な機能を選択し、導入することができます。



■グローバルな全体最適を実現できるSaaS/クラウドコンピューティング対応

新しいソフトウェアやサービスの利用形態であるSaaSやクラウドコンピューティングにも対応。グループ企業全体のIT投資の抑制が可能になります。



アプリケーション

Biz J

エクステンション

アプリケーション

Biz J

エクステンション